

2022.1.25 &lt;計 2 枚&gt;

報道機関 各位

京都橋大学広報課

経済・経営・工学部の混合チームで山科区長へ施策アイデア提案  
—山科の未来を一緒に創る。魅力溢れるまちづくりを目指して—

日時:2022年1月27日(木)10:00~11:30

場所:山科区役所 2階大会議室

京都橋大学経済・経営・工学部からなる学生チームが、山科区を魅力的なまちにすることを目指して、1月27日(木)山科区役所にて山科区長に施策アイデアの提案を行います。

この取り組みは、「プロジェクトマネジメントⅠ」という授業の一環で実施しており、山科区の課題を学生自身が見つけて設定し、その解決に向けて施策を考える実践的なプロジェクトです。今回は、全144チームから出たアイデアの中から、学内と山科区役所の選考を勝ち抜いた6チームがプレゼンテーションを実施します。

学生たちは、「観光客の減少」や「交通事故の発生件数の多さ」などを山科区が抱える課題として設定し、それぞれ「山科の寺院で新たな施策を実施して観光客を増やす」ことや「実際の交通事故発生マップを作成して住民の交通安全への意識向上を目指す」ことを解決策として提案します。

また、学生たちが提案した内容については、山科区役所において今後の施策立案の参考とする予定になっています。

「プロジェクトマネジメントⅠ」は、経済・経営・工学部の1回生の必須科目です。この科目では、リーダーシップやプロジェクトのマネジメント、問題解決スキルを高め、実践力を身に付けることを目的としています。3学部4学科の学生が混合でチームを構成し、異なる分野の視点から解決策を導き出すことが特徴の1つです。また、授業の進行を学生アシスタントと呼ばれる先輩学生が担っており、学生同士の学び合うシステムもこの科目では大切にしています。

記

●「山科区を魅力的なまちにするため」施策アイデア発表会の概要

日時:2022年1月27日(木)10:00~11:30

場所:山科区役所 2階 大会議室

発表テーマ:

- ① 山科区を観光の地に
- ② 皆で創る山科ツアー
- ③ 若者と繋がる山科で楽しむ
- ④ 山科区を活性化させるために～訪れやすいまちをつくろう～
- ⑤ 変化の山科
- ⑥ 山科区を安全な場所に～交通事故削減～

●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橋大学広報課 担当:花立・橋本 TEL.075-574-4112

## 別紙

<「山科区を魅力的なまちにするため」施策アイデア発表会：当日のスケジュール>

日時：2022年1月27日(木)10:00～11:30

場所：山科区役所2階 大会議室

当日のプログラム：

10:00～10:05 京都橘大学 副学長・阪本崇からの挨拶

10:05～10:10 プロジェクトマネジメントⅠの主旨説明

10:10～11:15 学生によるプレゼンテーション(発表5分+質疑応答・講評5分/計6チーム)

11:15～11:20 山科区長による講評

11:20～11:30 記念撮影

<参考>

●「プロジェクトマネジメントⅠ」の授業概要

受講学生：経済学部、経営学部、工学部の1回生全員

テーマ：リーダーシップ、経験学習、プロジェクトマネジメント、問題解決スキルの基礎力を高める

学習目標：

- ①リーダーシップ、経験学習、プロジェクトマネジメント、問題解決とは何かを説明できる。
- ②リーダーシップ、経験学習、プロジェクトマネジメント、問題解決に関わる知識を得る。
- ③リーダーシップ、経験学習、プロジェクトマネジメント、問題解決の基礎スキルを身につける。
- ④各種スキルを、授業内外の学生生活で活用する。

学習プロセス：

オリエンテーション—科目理解とクラス内コミュニケーション

リーダーシップと経験学習①—リーダーシップの復習とSBIフィードバック

リーダーシップと経験学習②—リーダーシップケーススタディ

リーダーシップと経験学習③—リーダーシップスタイル

リーダーシップと経験学習④—リーダーシップとキャラクター

プロジェクトマネジメント①—プロジェクトキックオフ

プロジェクトマネジメント②—問題を設定する

プロジェクトマネジメント③—課題を発見する

プロジェクトマネジメント④—解決策を立案する

プロジェクトマネジメント⑤—中間報告会

プロジェクトマネジメント⑥—提言の改善

プロジェクトマネジメント⑦—最終報告会リハーサル

プロジェクトマネジメント⑧—最終報告会

総括

以上